



The Y's Men's Club of Kyoto Global

1 2017

-CLUB OFFICE-

京都 Y M C A 三条本館
京都市中京区三条通
柳馬場中之町2
TEL(075)231-4388☎604-8083

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin

2017.1.1 発行
第25巻第1号通巻第289号
CHARTERED 1993

クラブ主題 『夢を語ろう』 とびっきりの笑顔で社会に奉仕しよう！

国際会長主題 『Our Future Begins Today』 われわれの未来は、今日から始まる
スローガン "Together We Can Do So Much More" 手を取り合えば、今よりさらに多くのことができる

アジア会長主題 『Respect Y's Movement』 ワイズ運動を尊重しよう
スローガン "Solidify the Y's Men Family for Better World"
よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう

西日本区理事主題 『ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!』 "Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit."
定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増!

Doubling membership through having substantial meetings and active service!

京都部部長主題 『子どもたちの未来のために さあ始めよう、ワイズの叡智と行動で』

会長	情野剛
副会長	山本啓介
〃	山岸祐治
書記	石原広嗣
〃	藤原君仁
会計	木下晴嗣
〃	松永貞之



神に従う人の道は輝き出る光。進むほどに光は増し、真昼の輝きとなる。
神に逆らう者の道は闇に閉ざされ何につまずいても、知ることはない。

旧約聖書 箴言4章 18節 19節

「クラブの雰囲気はみんなの「言葉」が作る」

副会長 山岸祐治



私たちは、生きていく中でいろんな経験をします。その経験や体験を通して、人は心の中に習慣をつくっていき、そして、それが潜在意識にストックされるようになっていきます。その中でも、心をつくっているいちばん大きな存在、それは「言葉」の存在です。人は起きてから寝るまでに平均で1日5万から6万語の言葉を頭の中で話すといわれます。つまり、いちばんの話し相手は自分自身なのです。朝起きたときから、その会話は始まります。

頭の中で会話を繰り返して、この会話がその人の行動のご主人様です。これを、「セルフトーク」といいます。そして、このセルフトークは「聞く言葉」「見る言葉」「発する言葉」の3つでできています。

人は他人の言葉や情報を聞くことで言葉を覚えます。まだ話せない子どもが日本で育つと、日本語を話すようになります。アメリカで育つと英語を話すようになります。大人でも、1年もアメリカに住んでいれば、英語を話せるようになります。

クラブの新メンバーにおいても、いちばん大切なことは「聞く言葉」です。聞いているうちに、覚えるというより、潜在意識にしみ込んでいくのです。

人は誰も、自分の中のセルフトークにしたがって動いています。「素敵な勘違い」も「不幸な勘違い」もすべて言葉から始まります。それは子どもの頃だけでなく、大人になったいまも常に変化していきます。

そして、まわりにいる人の言葉はうつります。その変化に、いちばん大きな影響を与えるもの、それが自分のまわりにいる影響力のある人の言葉なのです。プラスの言葉もマイナスの言葉も、周りの人々の心に響き、そして潜在意識に残っていきます。どんなクラブになっていくかは、クラブ内でどんな会話がなされているのかで大きく変わっていきます。これからのクラブの為にも、みんなで、できるだけいい言葉を発し、お互い、いい影響を与えられるクラブになればいいと思います。

【強調月間】 IBC・DBC

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	ワールドドリームファンド
12月第一例会 34名	12月末	12月	12月	12月
12月第二例会 37名	切手 0kg	第一例会 53,100円	じゃがいも 944,528円	
在籍者数 54名 (広3・功1)	現金 0円	第二例会 0円	宇都宮お米 9,000円	
出席率 94%	累計 0円	累計 533,020円	リング 6,500円	
メーキャップ 1名			累計 1,058,028円	累計 0円

≫ 奉仕活動・正義の追求・会員啓発・健全な交友関係 ≪

11月第二例会(修光まつり例会)報告(11月20日<日>修光学園)

木下 俊二

11月20日の日曜日に、修光まつり例会が行なわれました。空模様が少し心配でしたが、雨が降る事もなく交通整理のメンバーには、なによりでした。



当ても、フランクフルト、焼きそば、カレーライス、

お茶にジュース、各持ち場に分かれて、開始です。私はカレーライス担当なので、白ごはんの上にカレールーをかけるのが、主な仕事でした。前日からメンバーに仕込んでもらっ



たものを、温めて提供します。おたまに引かかった肉が邪魔して、お皿の周りを汚さないようにかけるのに、一苦労でした。

中の会場では、恒例の福引大会も行われ、お目当ての品物をめぐって、おおい

に盛り上がったようです。

今回のお祭りの来場者はちょっと少なかったみたいですが、修光学園の方々、ご父兄、ご近所の皆さまに、少しでも喜んでいただけたなら幸いです。次のふれあい例会、来年の修光まつりでも、またお会いしましょう。



12月第一例会(EMCオリエンテーション例会)報告(12月7日<水>H・G・K)

島倉 泰三



定刻通りに本日の例会が始まりました。挨拶で修光学園飛鳥井ワークセンター主任の河端真須美さんから御礼のお言葉を頂きました。ご講演は京都

パレスワイズメンズクラブの大野嘉宏ワイズでした。以前もグローバルクラブの例会でラオスからゾウさんが京都市動物園にやってくるお話を聞かせて頂きました。今回のご



講演はオリエンテーション例会ということで、「会員増強のポイント」のお題でお話し頂きました。相変わらず大野ワイズのお話は聞く人を魅了する流暢な話で例会会場が大野さんワールドに引き込まれていきました。一番お話で頭に刻み込まれたのは、「寛容」です。調べてみますと、心が広くて、よく人の言動を受け入れること。他の罪や欠点などを厳しく責めないこと。まさしく私の正反対です。これからは寛容な心で邁進して行きたいものです。例年では100人例会・2V例会とゲストの方を沢山呼びしてゲストの方にグローバルクラブを知って頂いていましたが、今回は趣旨をかえメンバーが会員増強の為にどうすればいいかのアドバイスを頂きました。もう半期を終えましたが大野ワイズのアドバイスでメンバーが益々増える事を願っています。



特別寄稿「祈 平安」

社会福祉法人 修光学園 理事長 森 のり子



新しい年がスタートいたしました。京都グローバルワイズメンズクラブの皆様には昨年中に数々のご支援ご協力をいただきまして心より感謝と御礼を申し上げます。また本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、貴クラブの皆様にお世話になっています修光学園と同じ学区内には、昨年創立100周年を迎えた京都市立修学院小学校があります。先日、町内からの回覧で学校通信を拝見しました。その通信には、修学院小学校では年間を通して人権学習を実施し、また12月には人権月間と位置付けて学級毎に人権ポスターを作り、校内に掲示されていると記されていました。ポスター

は一人ひとりの思いや願いが込められているもので、お互いを認め合い、自己の能力を最大限に発揮できる子どもになって欲しいと全校をあげて取組みをされたという校長先生からのうれしいお便りでした。以前、小学校の先生から「この学区には修光学園があり、小さな頃から障害をもっておられる方と接する機会が多くあり、恵まれています」と感謝の気持ちをいただいた事があります。障害をもたれた方のことを一人でも多くの方々に知っていただく事、障害について正しく理解していただく事が大切であると考えています。グローバルワイズメンズクラブの皆様にはご理解とともに、いつも温かいお交わりをいただき心より感謝いたしております。

この一年も優しい気持ちであふれる平和な年になりますよう、お祈りいたします。

第2回 25周年記念事業実行委員会報告(11月14日<月>三条YMCA) 久保田 雅彦

11月14日(月)、第2回の25周年記念事業実行委員会が京都YMCAにて開催されました。今回の実行委員会は国際学校建設支援協会の石原ゆり奈代表をお招きし、また24名の多くのメンバーが集まり、クラブの25周年に向けて有意義な委員会の開催となりました。

初めに山本次期会長よりクラブの25周年に向けての思いのお話があり、その後は記念事業・記念式典・記念誌・25周年広報・25周年ファンドの各委員会より様々な報告があり、それについてメンバーで討議致しました。

後半は石原ゆり奈代表よりネパール学校建設についての詳細や国際学校建設支援協会の活動内容のご講演頂きました。私たちのネパール学校建設プロジェクトが具体的に進みだしたと実感できる委員会となりました。25周年記念事

業が成功するように微力ながらお役に立ちたいと思いますのでご協力を宜しくお願い致します。



京都YMCA市民クリスマス・キャロリング参加報告(12月16日<金>三条YMCA) 坂本 泰雄



2016年12月16日、京都YMCA三条本館1階ロビーにて、市民クリスマス礼拝・キャロリングを行いました。20数名の方にご参加頂き、クリスマスツリーやろ

うそくの火のもと、静かに平和を祈るひとときを持ちました。その後は、三条商店街や寺町商店街でクリスマスの讃美歌を歌うキャロリングを行いました。その日の夜は、とても気温が低く、肌寒い夜でしたが、街中で足を止め歌を聴いてくださる方、拍手をしてくださる方、一緒に歌ってくださる方、たくさんの方と交流を持つ事が出来ました。特に多くの海外の人達が足を止めて、珍しそうにキャロリ

ングを見物されていました。また街で出会った若い大学生の方達とも一緒に讃美歌を歌う事が出来、いつのまにか寒さも忘れ、本当に楽しい市民クリスマス礼拝・キャロリングを行う事が出来ました。ご参加くださった皆様、寒い中本当にありがとうございました。



25周年記念 ネパール学校建設プロジェクト チャリティゴルフ報告(12月15日<木>瀬田ゴルフコース) 久保田 雅彦

12月15日(木)、絶好のゴルフ日和の中、瀬田ゴルフコースにて『25周年記念 ネパール学校建設プロジェクト チャリティゴルフ』が開催されました。このゴルフは25周年実行委員会のファンド委員会(島倉委員長)の運営となります。参加者45名(メンバー15名・ビジター&ゲスト30名)、12組の盛大なコンペとなりました。8時45分に練習グリーン横に集合し、情野会長の挨拶、島倉君からルール説明があり、各組がスター



ト。プレー終了後はコンペルームに集まり、島倉君の司会進行で表彰式が始まりました。久保田よりネパール学校建設プロジェクトの詳細をゲストやビジターの皆さまにお話しさせて頂いた後、各表彰を執り行い、最後に山岸副会長より参加者の皆さまへ御礼のご挨拶がありました。今回のチャリティゴルフの収益金は168,598円でした。多くの方がグローバルクラブを応援して頂いていることが大きく実感できるコンペとなりました。

1月のスケジュール

- 第一例会 1月7日(土) 新年例会
19:00~21:00
祇園 花楽
- 第二例会 1月18日(水) 半期総会
19:00~21:00
ホテルグランヴィア京都
- 役員会 1月11日(水) 19:00~20:30
ホテルグランヴィア京都

2016年12月度役員会報告

1. TOF例会の件 (承認)
2. 各献金の件 (承認)
3. 半期事業報告書の件 (承認)
4. 退会者の件 (承認)
5. 谷圭一郎君 委員会配属の件 (承認)
6. 次期三役の件 (承認)

YMCA NEWS

●リトリートセンター進入道路及び橋の工事実施について

リトリートセンターでは皆様により安全にご利用いただけるように次の工事を実施しています。工事期間中は、センター内へは車の進入(徒歩で通行は可能)ができません。大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、リトリートセンターをより安全に利用していただくための工事ですので、何卒ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

実施期間 2016年12月~2017年2月(予定)

工事箇所 1リトリートセンター進入道路付近の橋の付替え工事

2リトリートセンター入口進入道路の改良工事

なお、工事期間中も徒歩でセンターに入ることができます。リトリートセンターをご利用の場合は、一度事務局までお問い合わせください。(TEL) 075-231-4388

●私とわたしの災害支援

近年相次いでいる自然災害。防災対策を考えるうえで、自分自身を守るために備える「自助」や、家族や地域で助け合う「共助」の考え方が広まりつつあります。自然災害に対し、私たちはどう向き合い、自分自身や地域のために何ができるのか、2名の報告者をお招きし、個人と災害支援の向き合い方を考えます。ぜひご参加ください。

日時 2017年1月14日(土) 午後2時~4時

場所 京都YMCA三条本館204号室

報告者 大野 勉氏(神戸ポートワイズメンズクラブ所属)
阿部一雄氏

(名古屋グランパスワイズメンズクラブ所属)

参加費 300円(当日、受付にてお支払いください。)

HAPPY BIRTHDAY

島倉泰三君	1972年1月5日
山藤哉君	1963年1月6日
伊藤愛美君	1月12日
高橋秀樹君	1963年1月18日
山本啓介君	1967年1月31日

お問合せ・お申込み 京都YMCA
(TEL) 075-231-4388
(FAX) 075-251-0970
(E-mail) kyoto@ymcajapan.org

●ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCAが運営する児童養護施設の支援のためにネパールチャリティーバザーを開催します。

世界の料理が味わえる屋台やバザー、ネパール文化とふれあえるイベントも企画中です。収益金はネパールYMCAの児童養護施設の支援のために使われます。バザーの商品のご提供にもぜひご協力をお願いいたします。

日時 2月5日(日) 午前11時~午後3時

お問合せ 京都YMCA (TEL) 075-231-4388

●春のキャンプ・スイミング・体操 申込受付中

春のキャンプ

京都YMCAアウトドア事務局

(TEL) 075-231-4388

春のスイミング・体操

京都YMCAウエルネスセンター

(TEL) 075-255-4709

おとなりさん (2017年1月)

クラブ名	第一例会	第二例会	クラブ名	第一例会	第二例会
京 都			洛 中		
パ レ ス			エ イ ブ ル		
ウ エ ス ト			み や び		
め い ぶ る			ト ッ プ ス		
キャピタル			ト ー ビ ー		
プ リ ン ス			東 稜		
センチュリー			ウ エ ル		
ウ イ ン グ			Z E R O		